

CONTENTS

- 2 情熱の奥州人
- 4 市街地への新たな玄関口 ～ スマートインターチェンジ ～
- 6 私たちが「声」を届けます ～ 「声の広報」のご紹介 ～
- 8 インターネットでの選挙運動が可能に
- 10 財政状況の公表
- 12 6月は環境月間です ― 地球にやさしい生活はじめてみませんか
- 13 チャレンジデー 2013 結果報告
- 14 I L C 希望のひかり
- 16 0.4% 支援事業の投票結果を公表
- 17 結 - ゆい - ～ 30 の地区振興会による協働のまちづくり実践事例～ 「黒石地区振興会」
- 18 市の出来事から
- 20 まちの話題
- 22 つながれ 広がれ N P O の輪「特定非営利活動法人シチズンスポーツ奥州」
- 24 子そだて広場
- 市長コラム「おうしゅう羅針盤」
- 25 消費生活相談 Q & A
- わが家のアイドル
- 子ども喜ぶ人気メニュー
- 26 キラリ人輝く
- 夢トーク
- 27 クラブ紹介「江刺南中学校
野球部」
- ぽんたのつぶやき
- 28 くらしの情報
- 32 奥州遺産「けいかほく藤里の珪化木」
(江刺区)

〈今月の表紙〉



市内の小中学校では、5月11日から26日にかけて運動会が開催されました。写真は18日に行われた若柳小学校（伊藤誠校長・児童134人）運動会の1コマです。2年生によるデカパンリレーでは、大きなパンツの両足に親子がそれぞれ入り、カラーコーンを回ってバトンタッチ。約50メートルの距離を走りながら楽しそうな笑顔を見せる親子に、応援席から校庭に響き渡るほどの声援が送られました。



笑顔を決やさない指導で、メンバーも着実にレベルアップ

フラダンスとタヒチダンスのサークル「ティアレファ・ココナッツ」。同チーム代表の黒澤知代さんは、ダンスインストラクターとしてメンバーの指導に当たっている。高校時代、当時はまだなかった女子サッカー部を仲間と共に設立。新たなことに挑戦する姿勢は、生まれ持ったものだった。卒業後は、スポーツインストラクターを目指して専門学校へ進み、そこで出会った先生の影響でエアロビクス養成学校へ。本格的にダンスの道へと歩みを進めた。エアロビクスのインストラクターとして活動していた25歳のとき、友人と共にハワイに向け旅に出た。そこでフラダンスに出会う。「一度でハワイの歴史、文化のとりこになりました」と語る知代さん。何度となくハワイに渡り、フラダンスの腕を磨いた。年に一度は、主催の公演を行うことにしている同サークル。昨年、県南のフラダンスサークルによる合同発表会「アロハトリップ」を主催し、見事成功を収めた。さらに、沿岸地域に向いてのダンス披露や、被災地支援の無料公演も積極的に開催。ディナーショーや結婚式などにも多数出演し、多忙な日々を過ごす。「地域に愛され、親しまれるチームを目指したい。そして、常に観客を魅了できるレベルまで高めたい」と意気込む知代さん。自らが目指す「観客を飽きさせないダンス」で、ふるさと岩手にハワイの風を送り続ける。



観客も踊り手も楽しむダンス 非日常の世界へいざなう

黒澤知代さん（35歳）
水沢区真城字明神堂



くろさわ・ともよ◎昭和52年水沢区真城字明神堂生まれ。ダンスインストラクターとして活躍。家族は、父、母、弟。そして愛犬のロイと猫のジロー。（ともにオス）